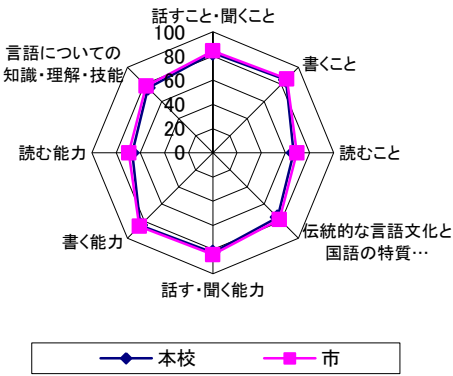


宇都宮市立陽南中学校 第3学年【国語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	話すこと・聞くこと	82.6	84.3	81.2
	書くこと	85.3	86.4	74.0
	読むこと	66.7	69.5	64.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	75.6	77.9	70.6
観点別	話す・聞く能力	82.6	84.3	81.2
	書く能力	84.8	86.0	74.2
	読む能力	66.7	69.5	64.8
	言語についての知識・理解・技能	75.8	78.1	70.6

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。
(国語では本市独自の設問が含まれるため、参考値は全設問に対応した値ではない。)



★指導の工夫と改善 ○良好なもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
話すこと・聞くこと	○司会者の工夫を聞き取る問題では、市正答率が76. 6%なのに対し、校内正答率は77. 3%と0. 7%上回った。 ●聞き手に理解してもらうための話し方の工夫を聞き取る問題では、参考値の正答率が82. 9%なのに対し、校内正答率は80. 5%と2. 4%下回った。	聞き取りの問題演習は、2か月に一度程度、教材として取り扱っており、話の内容の正確な聞き取りを課題として取り組ませたい。また、今まで同様、聞き取りに関して、集中的に問題演習に取り組む授業も継続していきたい。
書くこと	●自分の立場を明確に書く問題では、市正答率が94. 1%なのに対し、校内正答率は92. 0%と、2. 1%下回った。	指定された文字数で書いたり、3段落構成で文章を書いたり、具体的な指示から作文をする訓練に繰り返し取り組ませたい。
読むこと	●説明文で、文章の展開をとらえて、その内容を整理してまとめる問題では、市正答率が60. 4%なのに対し、校内正答率は55. 9%と4. 5%下回った。	文章の展開に即して内容をとらえる基本的な読み取りの力をつけるよう、段落構成に注意を払って読み取るよう指導を継続させたい。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	○語句に関する知識の類義語・対義語の問題では市正答率が81. 8%なのに対して、校内正答率は82. 4%と0. 6%上回った。 ●語句に関する知識の敬語の問題では市正答率が78. 4%に対し、校内正答率は74. 2%と4. 2%下回った。	敬語についての理解は、普段の生活中でも意識させるとともに、謙譲語、尊敬語の区別と語彙力をつけるよう継続的な指導をしていきたい。